

らぼーる図書室だより

★おすすめの本(10月1日現在)

刊年	内容	タイトル・著者名	出版社	分類
2014	★	東京プリズン／赤坂 真理	河出書房新社	913.6
2014	★	憎悪のパレード(池袋ウエストゲートパーク11)／石田 衣	文芸春秋	913.6
2014	★	山女日記／湊 かなえ	幻冬社	913.6
2014	★	推定脅威／未須本 有生	文芸春秋	913.6
2014	★	虹の岬の喫茶店／森沢 明夫	幻冬社	913.6
2014		アクアマリンの神殿／海堂 尊	角川書店	913.6
2014		棟居刑事の永遠の狩人／森村 誠一	双葉社	913.6
2014		A／中村 文則	河出書房新社	913.6
2014		勁草の人 戦後日本を築いた財界人／高杉 良	文芸春秋	913.6
2014		月蝕楽園／朱川 湊人	双葉社	913.6
2014		真夜中の散歩道／赤川 次郎	幻冬社	913.6
2014		万能鑑定士のQの謎解き／松岡 圭祐	角川書店	913.6
2014		ゆるやかな生き方／五木 寛之	実業之日本社	914.6
2014		叱られる力 聞く力／阿川 佐和子	文芸春秋	361.4

* が付いている話題の本の内容については、下記に記載しています。

913 東京プリズン／赤坂 真理

日本の学校になじめずアメリカの高校に留学したマリ。だが今度は、文化の違いに悩まされ、落ちこぼれる。そんなマリに、進級をかけたディベートが課される。それは、日本人を代表して「天皇の戦争責任」について弁明するものだった。16歳の少女がたった一人で挑んだ現代の「東京裁判」。

913 憎悪のパレード(池袋ウエストゲートパーク11)／石田 衣良

死ね！殺せ！人を刺す言葉のナイフはもう捨てよう。脱法ドラッグ、ノマ、パチンコ依存、情報商材、架空通貨、アフリエイトブログ、池袋チャイナタウンに吹く荒れる、ヘイトスピーチの風。本当の敵は、一体どこにいる？日本の今がここにある。

913 山女日記／湊 かなえ

私の選択は、間違っていたのですか。真面目に、正直に、懸命に生きてきたのに…。誰にも言えない苦い思いを抱いて、女たちは、一步一步、頂きを目指す。新しい景色が、小さな答えをくれる。

913 猫弁と魔女裁判／大山 淳子

天才弁護士が帰ってこない。事務所に戻らず、最愛の婚約者の前でも上の空の百瀬太郎は、業界最大大手の法律事務所から依頼された案件にかかりきりになっていた。かつて彼に助けられた人々は、戸惑い、考え、百瀬のために立ち上がる。ついに完結！

913 推定脅威／未須本 有生

自衛隊機は、なぜ墜ちたのか。スクランブル飛行中の自衛隊航空機「TF-1」が墜落した。はじめ事故原因はパイロットの単純な操作ミスとされていたが、航空機メーカーの技術者たちは、どこか不可解なものを感じる。そして、半年後…ふたたび同じ機種が墜落した。

913 虹の岬の喫茶店／森沢 明夫

小さな岬の先端にある喫茶店。そこでは、美味しいコーヒーとともに、お客さんの人生に寄り添う音楽を選曲してくれる。癒しの傑作感涙小説。